

Data(2018年8月現在)

所在地: 〒670-0255 兵庫県赤穂市新田380-3

スタッフ: 難波峰子(教授), 藤井可苗(准教授), 中村有美子(講師), 森岡有希(助手, 育休中)

URL www.kusw.ac.jp/general/introduction/course/nursing



関西福祉大学看護学部看護学科 公衆衛生看護学

History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学は1997(平成9)年に兵庫県南西部の赤穂市に開学し、現在は社会福祉学部、教育学部、看護学部の3学部4学科および大学院を設置しています。「人間平等」「個性尊重」「和と感謝」を建学の精神とし、豊かな人間性と深い専門性を備えた社会に貢献しうる有能な人材を養成しています。

看護学部では、ヒューマンケアを提供し、社会の多様なニーズに対応できる質の高い実践能力のある看護専門職者を育成しています。看護師養成を基盤とし、保健師、助産師または養護教諭を選択して学ぶことができます。

Education

どのような教育をしていますか？

保健師教育は、看護学部が開設された2006(平成18)年から開始し、2011(平成23)年度入学生からは選択制としています。保健師教育を選択制にすることで、看護師を目指す学生はより一層、看護の実践能力を身につけられるようにしています。また、地域包括ケアシステムの構築にも尽力できる看護師となるよう「地域看護概論」「地域包括看護実習」を開講しています。

保健師課程を選択した学生は、1~2年次に「学校保健学」「保健医療福祉行政論」「公衆衛生看護学概論」、3年次後期に「公衆衛生看護活動論Ⅰ」「公

衆衛生看護活動論Ⅱ」で健康相談、家庭訪問、健康教育などの演習、「地域アセスメント」で実習予定市町の地域診断を行っています。4年次には「公衆衛生看護管理論」「公衆衛生看護学実習」「継続的健康生活支援実習」「疫学」「保健統計」「産業保健学」を学びます。「継続的健康生活支援実習」では、地域の乳幼児や障がい者、高齢者の方を継続的に訪問することにより、保健師としての基本的な知識と技術を身に付けています。

Research

どのような研究をしていますか？

近隣市町との共同研究では、特定健診のデータ分析など、保健事業の評価を行っています。また、保健師業務のコア能力、保健師の学部教育における到達目標と達成度、まちの保健室利用者の生活習慣と主観的健康観についての研究を行い、保健師活動や教育、地域住民の健康づくりにつなげています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

2008(平成20)年から地域の方々の健康チェックを行い、健康・育児・介護などの相談を受ける「まちの保健室」を実施し、保健師課程を選択した学生がボランティア参加し、住民の方々の声を聞く機会にもなっています。また、県や市町からの依頼を受けて、各種審査会、健康づくり推進協議会への参画や計画策定などに携わっています。

ひとこと

本学では、4年次の公衆衛生看護学実習の事前準備として、地域診断をもとに健康課題を抽出し、その対策を計画立案し、実習に臨みます。実習現場から、さまざまなご指導をいただき、不足していた視点を学んでいます。現場との協力体制のもと、保健師の実践能力の育成を目指した教育ができることに感謝しています。…… 一同

あなたの研究室を紹介してください! 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 ●電話、FAX、E-mailのいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 ✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp